

### 委員を改選しました

3月30日の本会議で、市会の円滑な運営を図る市会運営委員会、議案や請願・陳情を専門的、能率的に審査する常任委員会、特定の問題を審査・調査する特別委員会などの各委員の改選を行いました。新しい構成は次のとおりです。

委員長 副委員長 理事 団長(京都21市会議員クラブ代表) 副団長  
自 民 = 自由民主党京都市会議員団 公 明 = 公明党京都市会議員団  
共 産 = 日本共産党京都市会議員団 京 21 = 京都21市会議員クラブ  
民 民 = 民主・都みらい京都市議員団

議長 二之湯 智(自民・右)  
副議長 山口 幸秀(民み・山)

市会運営委員会(15人) 川中増次郎(自民・山) 倉林 明子(共産・中) 山中 渡(共産・下) 藤原 冬樹(共産・右) 鈴木マサホ(民み・左) 天方 晶英(民み・西) 加地 滋(自民・北) 石黒 利雄(民み・伏) 加藤 盛司(自民・中) 高嶋 弘恵(公明・山) 田中セツ子(自民・南) 日置 文章(公明・北) 橋村 芳和(自民・伏) 山口 徹(公明・伏) 井坂 博文(共産・北)

市会選出監査委員 北川 暎(自民・西) 可児 達志(公明・右)

常任委員会 財政総務委員会(13人) 文政委員会(13人) 厚生委員会(13人) 建設消防委員会(13人) 柴田 章喜(公明・左) 井上与一(自民・右) 若宮 徹(共産・北) 磯辺 寿子(自民・東) 加藤 盛司(自民・中) 西脇 尚一(自民・下) 河上 洋子(共産・上) 中村かつみ(共産・中) 山本 正志(共産・左) 今枝 徳蔵(民み・下) 山口 幸秀(民み・山) 竹内 譲(公明・上) 日置 文章(公明・北) 津田 幹雄(自民・中) 石黒 利雄(民み・伏) 井上 教子(公明・下) 青木 善男(自民・左) 中村三之助(自民・上) 中村 安良(自民・西) 巻野 渡(自民・左) 有吉 節子(共産・左) 玉本なるみ(共産・北) 東山 洋子(共産・東) 藤原 冬樹(共産・右) 天方 晶英(民み・西) 谷口 弘昌(公明・伏)

特別委員会 防災・市庁舎建設 地方分権推進等 介護保険制度 道路交通網整備 岩橋ちよみ 西脇 尚一 梅林 等 青木 善男 磯辺 寿子 大西 均 国枝克一郎 田中セツ子 有吉 節子 坂口 博文 山本 正志 今枝 徳蔵 中村 十一 可児 達志 谷口 弘昌 日置 文章 山口 勝 藤原 冬樹 中村かつみ 加藤 盛司 高橋泰一郎 中野 竜三 二之湯 智 巻野 渡 加藤広太郎 倉林 明子 井坂 博文 坂口 博文 若宮 修 石黒 利雄 小川ひろさ 小林あきろ 中村 十一 可児 達志 谷口 弘昌 日置 文章 内海 貴夫 宇都宮壮一 伊藤 義浩 津田 幹雄 中村三之助 橋田 知雄 井上けんじ 河上 洋子 玉本なるみ 山本 正志 鈴木マサホ 井上 教子 天方 晶英 中西 正三 安井 勉 宮本 徹(民み・右) 可児 達志(公明・右) 中西 賢治(公明・伏) 山口 徹(公明・伏) 安井 勉(京21・伏)

常任委員会の審査から 任すの必要性 特色ある審議会設置の必要性 一部改正案について 仲卸業者の現状及び再編についての展望 建設消防委員会 都市計画審議会条例案について 委員選任の基準と公開の考え 審議会の地元住民の視点の反映

### 予算特別委員会の審査から

普通予算特別委員会では、12年度一般会計予算案など予算案14件やその関連議案を、また公営企業予算特別委員会では、病院水道、公共下水道、自動車運送バス(高速鉄道地下鉄)の各事業の12年度予算案を、それぞれ慎重に審査し、30日の本会議で各委員長から審査の経過と結果を報告しました。その概要を掲載します。

審査の概要 普通予算特別委員会 3/13-21 第1・第2分科会での局別質疑 22 各分科会からの審査内容の報告 23 市長・副市長に対する総括質疑 29 賛否の取りまとめ 30 委員長から審査経過と結果の報告

主な質疑項目 12年度予算の編成方針と今後の財政収支見通し 次期基本計画及び行政区別計画の策定の取組 次期市政改革大綱等策定の取組 外郭団体再整備計画の実施 介護保険制度の円滑な実施のための取組 介護サービスの基盤整備 介護保険の給付対象外サービスの在り方 少子化対策の取組 資源循環型社会システム構築に向けた取組 観光客5千万人構想実現のための取組 ゼスト御池の活性化の取組 公共地下道等の維持管理の在り方

審査の概要 公営企業予算特別委員会 3/13 説明と資料要求 14-17 局別質疑 21 市長・副市長に対する総括質疑 29 賛否の取りまとめ 30 委員長から審査経過と結果の報告

主な質疑項目 「病院事業」 医療事故の防止対策 収支均衡の当初予算策定 「水道事業」 12年度から実施する効率化推進計画に係る訪問集金制度廃止後の料金徴収体制 生活困窮者や福祉団体に対する水道料金の減免 「公共下水道事業」 汚水資本費補助金の復元 下水道高度処理の取組方針 「自動車運送バス事業」 100円循環バスの取組 東西の鉄道軸を結ぶ新たなバス路線に係る向日市、長岡京市との協議の促進 「高速鉄道地下鉄事業」 東西線の二系駅以西延伸の取組 東西線建設時の工事費膨張の教訓を生かした六地蔵への延伸工事の適正な執行管理 「交通事業全般」 経営健全化プログラム21に係る労働組合との妥結内容との後の不良債務の解消見通し



100円循環バス

12年度予算に付けた付帯決議 【要旨】 【一般会計】 1 次期京都市基本計画の実現に向けて更なる財政需要が必要だが、一層の市政改革に取り組むとともに、賢明なる財政運営を行うこと。(賛成多数) 2 観光客誘致5,000万人構想の実現に向けて全庁一丸となった体制を作り、全力で取り組むこと。(賛成多数) 3 第二次高齢者保健福祉計画の確実な推進と、安心して老後を迎えられる環境整備に全力で取り組むこと。(賛成多数) 【介護保険事業特別会計】 よりよい介護保険制度とするために、 1 京都市高齢者保健福祉計画の達成と介護保険事業計画に沿った基盤整備を図り、介護サービスの基盤の整備充実を図ること。 2 保険料、利用料の負担の軽減に努力を払うこと。 3 要介護認定については公平正確な審査を行うこと。 【公共下水道事業特別会計】 汚水資本費補助金の削減は、公共下水道財政に大きな影響を与え、事業運営に一層困難をもたらすため、早急に復活を図ること。(全会一致) 【不動産の取得(御池公共地下道の施設の一部買入れ)に付けた付帯決議 要旨】 御池公共地下道の施設の一部を買入れようとしているが、課題を残す買取りと言わざるを得ない。今後、第三セクター施設の運営には厳に留意するとともに、会社のより一層の経営合理化に努めること。(賛成多数)

ご連絡・お問い合わせは 市会事務局調査課 2222 3697